

館長プロデュース

京都府立図書館 連続講座

9～11 月 最終日曜日開催
事前申込不要 参加費無料

会場：京都府立図書館 3 階マルチメディア室
定員：先着 80 名 当日 12:00 から整理券を配布します

平成 29 年

9/24
(日)

13:30
～15:00

「大政奉還とは何か」

佛教大学歴史学部 教授 青山忠正 氏

東北大学大学院文学研究科国史学専攻博士後期課程単位修得。博士（文学）。佛教大学歴史学部教授。専門は明治維新期の政治史。今年から来年にかけ、大政奉還 150 周年と銘打って、各地で、その地域に関係の深い人物や事件の掘り起しが進められるなか、この機会に歴史認識の広がりが進むことを期待して、研究を続ける。



平成 29 年

10/29
(日)

13:30
～15:00

古典の日記念事業

「茶に遊び、茶から学ぶ」

有斐斎弘道館 館長 濱崎加奈子 氏

東京大学大学院総合文化研究科（表象文化論）博士課程修了、学術博士。伝統文化プロデュース「連」代表。江戸時代の学問所址の建物を現代の学問所として再生させ、2013 年に公益財団法人有斐斎弘道館を設立。現在、代表理事 兼 館長。専修大学准教授。京都市の行政審議委員を歴任。北野天満宮和歌撰者、京都観光おもてなし大使。庭の草引きが趣味。



※希望される方には、京都府立木津高等学校のお茶の専攻生が煎茶をふるまいます。

平成 29 年

11/26
(日)

13:30
～15:00

「漢字のしくみとあゆみ」

京都大学 名誉教授 阿辻哲次 氏

京都大学文学部卒。文学修士。京都大学大学院人間・環境学研究科教授から京都大学名誉教授。現在は公益財団法人日本漢字能力検定協会で漢字文化研究所所長を務める。専門は中国文化史（漢字学）。人間が何を使って、どのような素材の上に、どのような内容の文章を書いてきたか、その歩みを中国と日本を舞台にして考える。旅行が好きで、旅先ではそれぞれの土地特有の漢字をさがすことを楽しみにしている。

